

三種町の釜谷浜海水浴場の穏やかで澄んだ海と広い砂浜は、全国からの観光客を魅了する。2006 年には、日本で最も美しい 100 のビーチの 1 つに選ばれ、日本海に沈む夕日の素晴らしい景色から、「サンセットビーチ釜谷浜」と呼ばれている。釜谷浜の独特の風景は、この場所で撮影された 2019 年の映画「ディアンドナイト」の砂浜のシーンに使用された。

風力発電風車

釜谷浜海水浴場のもう 1 つの特徴は、海岸に 3km にわたって並ぶ、18 基の白くて背の高い風力発電風車である。風力発電風車の高さは 63 メートルで、羽根を含めると 102 メートルになる。これらの発電装置は、年間最大 54,000MWh を発電することが可能で、それは、約 17,000 世帯に供給するのに十分な電力である。さらに、風速を毎秒 3 メートルまで下げることができ、風速が危険なレベルに達すると自動的に停止するようになっている。

砂像彫刻

毎年 7 月下旬になると、浜辺で「サンドクラフト in みたね」が開催され、国内外から砂像彫刻家が集まる。砂像アーティストたちは砂を使って巨大で複雑な彫刻を制作し、定着剤を外側の層に混ぜて細部を保つ。一番大きな彫刻は高さ 3 メートルを超え、完成までに 2 週間かかる場合もある。さまざまな部門で賞が授与され、フェスティバルではライブ音楽や花火などのイベントが開催される。砂像は 8 月末まで展示される。

5 月から 10 月まで駐車場は無料で、キャンピングカーを含む 1,100 台の車両が駐車可能である。ビーチの近くにはトイレ、有料シャワー、カフェがあるが、これらの施設は冬期は閉鎖されている。釜谷浜海水浴場へは能代駅から車で 25～30 分で着く。